

<p>学校経営ビジョン 自信と誇り、高い志を持つ自立した経済人の育成を目指し、地域および県民の負託に応える学校の創造 －経済の変化を察知し、対応するために学び行動し、経営活動に参画する職業人の育成－</p>	<p>【学校関係者評価のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己評価の項目や指標は、適切に設定されているか。 自己評価の結果は、具体的方策・指標等をもとにした妥当なものであるか。 自己評価の結果を踏まえた成果と改善策は適切であるか。
<p>本年度の重点目標</p> <p>(1) 学力向上 普通教科、専門教科を問わず、授業を通して高い教養と専門性を身につけさせ、産業社会に貢献できる生徒の育成を目指す</p> <p>(2) 自律した品格ある生徒の育成 本校生徒としての誇りを持ち、言動に責任のある自律した、品格のある生徒を育成する</p> <p>(3) 部活動を通して高い人間力を持つ生徒の育成 体育系部活動・文化系部活動とも、本校部活動の輝かしい歴史を継承するとともに、さらに高い目標に挑戦する競い合い、助け合い、学び合う中で、高い人間性、人間力を持つ生徒の育成を図る</p> <p>(4) 地域文化を担い、貢献できる生徒の育成 地域社会と積極的に様々な交流を行うことで、生徒の見識を広めさせ、社会性や公共心の育成を図る</p>	

4段階評価	4：期待以上	3：ほぼ期待通り	2：やや期待を下回る	1：改善を要する
-------	--------	----------	------------	----------

【学力向上】 普通教科・専門教科を問わず、授業を通して高い教養と専門性を身につけさせ、産業社会に貢献できる生徒の育成を目指す。					
評価項目	具体的方策 または 指標等	取組の成果と課題 および 改善策等	自己評価	学校関係者評価	学校関係者評価コメント
教材研究、研究授業、授業評価を推進し科目として質の高い、魅力ある授業の構築	<p>① 基礎的・基本的知識の定着を図った上で、自ら学びに向かう姿勢を育成する。</p> <p>② 質の高い魅力ある授業の推進を図るために教科・科目を超えた公開授業、研究授業、職員研修の実施や、定期テストに依存しない評価の在り方の研究を推進する。</p> <p>③ 生徒一人一人の実態に即した効果的指導（個に応じた指導）を行うために、生徒の実態を的確に把握し、早期に指導の手立てを講ずることができる教育環境作りを行う。</p> <p>④ 組織的、計画的な学校行事の運営に努める。</p>	<p>① 「総合的な探究の時間」準備委員会で、3年次に手のかかる進路指導の改善、国語科に依存した小論文指導の改善の方向性で全体計画を作成中である。自ら学ぶ姿勢を身につけさせるために、「総合的な探究の時間」の1学年次の取組が重要となってくる。</p> <p>② 公開授業の視点を教師の授業方法ではなく、生徒たちの見取りに変更したので、この視点で継続的に実施していく。 「主体的・対話的で深い学び」で校内研修を企画していたが、臨時休業のため中止せざるを得なかった。</p> <p>③ 長期休業中に学習相談会を実施し、各自の今後の学習に対するアドバイスをしたり、特定の生徒に対しては教科担任会を実施するなど、生徒の実態に即した効果的指導に努めた。</p> <p>④ コロナ禍で計画的な学校行事の運営ができず、見直しとして、従来からの時期や形式の変更を行い、体育大会販売実習、文化祭を実施した。</p>	3	3	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で運営が非常に難しい一年だったと思います。この騒動が落ち着いたあともオンラインを使った面接や説明会は残っていくと思います。学校としても積極的に取り入れていくと幅が広がると思います。また、図書閲覧室などの利用が増えたことは、いい傾向だと思います。 I C T化が急速に進む社会で、その変化の大きさにも対応できるような、教育課程の検討を是非進めていただきたいと思います。P C技術まで、授業を通してスキルアップ、身につくことができる点が素晴らしいと思いました。普通科高校とは一線を画する点ではないかと思います。 コロナ禍の中で例年通りの形式で実行できないことを工夫してできる限りの中で対策を行い実施できた行事、また、長期休業中において学習面で不安を抱えているであろう生徒のことを考慮され効果的な指導をされたことに関し高く評価したい。進路に係る情報を共有サーバーを活用していることは、資料の煩雑防止、閲覧室の混雑防止にもなりいい方法を思う。オンライン利用の面接に対応できる環境設定についてはコロナから得られた対策法ではあるが今後につながるものと感じられる。
基礎学力から高度資格まで確かな学力をつけさせ、卒業後もさらに専門性を深める向上心の育成	<p>① 将来を見据えた教育課程の編成や新しい学びに対する研究を推進する。</p> <p>② 生徒情報・進路情報のシステム化を図り、情報の共有を図る。</p> <p>③ 健全な社会人に育てるために、基本的生活習慣の確立とマナー教育を強化する。</p>	<p>① 令和4年度の学科改編、新学習指導要領への対応に向けて、①都商ならではの学びを実現した教育課程、②2学期制の利点を活かした教育課程、③検定スケジュールに左右されない教育課程を念頭に置きながら、「都商未来検討委員会」「教科代表者会」を中心に検討している。</p> <p>② 調査書の記載が多面的になり、指導要録からの転記を含め、3年担任が苦勞なく書類作成ができるようなシステムを構築していきたい。</p> <p>③ 生徒指導部と協力しながら社会人として通用する挨拶や健康管理、服装など、身につけられる日常指導を行っている。</p>	3	3	
生徒の自己学習力（自宅学習の在り方、考査前の自己学習の取組等）の育成	<p>① G suite for Education の活用を推進する。</p> <p>② 図書閲覧室及び視聴覚室の利用を促進する。</p> <p>③ 朝の10分間読書を定着させ、生徒の読書習慣を培う。</p> <p>④ 生徒の感性を高める芸術鑑賞を実施する。</p>	<p>① 全校生徒に個人IDを持たせ、環境を整えている。今後、活用方法の研修を進めながら、コンテンツの準備と活用実践を繰り返し、使えるツールにしていく。</p> <p>② 図書委員のカウンター当番の活動充実のお陰で昼休み・放課後の利用者が増えた。また、廊下の新聞の閲覧者も増えた。</p> <p>③ 朝の読書開始時に、放送により黙想を促すことで、読書への導入がスムーズになった。検温を含む健康観察との共存に工夫が必要となってきている。</p> <p>① 今年度は中止したが、次年度以降、ウイズコロナでも実施可能なものを計画、実施したい。</p>	3	3	
3年間を見通したキャリア教育の確立	<p>① 3年間を見通したキャリア教育の計画を立て、勤労観・職業観の育成を図る。</p> <p>② 進路に係る書類の作成のための講座を設定する。</p>	<p>① キャリア教育の全体計画を教室に掲示し、系統立てて実行したが、コロナ禍により行事の見直しをせざるを得なかった。</p> <p>② 夏季休業中に2回、外部講師を招聘して実施した。担当者育成とともに、年間計画や内容、指導法も積み上げていきたい。</p>	2	2	
生徒全員の進路保障の実現	<p>① 求人票の閲覧を、生徒共有サーバーにて閲覧可能とした。</p> <p>② 進学を含め、オンラインの面接に対応できる環境設定を構築していく。</p>	<p>① 受験報告書や、国公立大学の過去問などもPDF化して順次生徒共有サーバーで閲覧可能としていく。</p> <p>② 就職試験3件、進学試験4件でオンライン面接実施。面接だけでなく、オンラインでの卒業生との交流や企業の応募前説明会などにも利用していきたい。</p>	3	3	

4段階評価	4：期待以上	3：ほぼ期待通り	2：やや期待を下回る	1：改善を要する
-------	--------	----------	------------	----------

【自律した品格ある生徒の育成】 本校生徒として誇りを持ち、言動に責任ある自律した品格ある生徒を育成する。				
評価項目	具体的方策 または 指標等	取組の成果と課題 および 改善策等	自己評価	学校関係者評価
授業規律の遵守	① 学年集会や全校集会の中でマナー指導を行うことにより、授業マナーの向上を図る。	① 集会時には、無言集を促し、概ね良好であった。授業時の態度も良好であった。	3	3
校則、交通法規、IT機器マナーなど遵法精神及び生命・人権尊重の精神の滋養	① あいさつ運動、校門指導や駐輪指導を実施する。 ② 生徒の自主的な活動の推進を図る。 ③ 防災訓練及び薬物乱用防止教室、保健講話（性教育等）を行う。 ④ 新しい生活様式により、感染症対策を徹底していく。	① 部活動生や生徒会の生徒が駐輪場の整理と整列を行った。校門でのあいさつ運動が定着した。生徒は熱心にあいさつ運動に取り組んだ。 ② 携帯、スマートフォンの校内持ち込みについて、生徒側の要望、学校側のルールをすり合わせ、試行期間に移行している。 ③ 避難場所の見直しを含め、現状にあった改善を行い、より効果的な実践を目指していきたい。 ④ 文部科学省や厚生労働省等を含む、国のガイドラインや県のガイドラインの情報収集につとめ、全職員、全生徒に発信していく取組を強化していく。	3	
積極的生徒指導の推進 (面接指導の強化、生徒理解の深化、教員間の連携保護者との連携、啓発活動問題行動の早期発見・解決)	① 問題行動の防止と早期発見に努め、問題行動ゼロを目指す。 ② 教育相談アンケート・いじめ等アンケートの実施し、いじめ等の未然防止を図る。 ③ 健康に関する調査集計を行い、生徒の継続指導を行う。	① 問題行動の未然防止という観点での指導を集会等で随時行い、クラス、学年、学校全体での雰囲気作りを行った。 ② 6月と11月の教育相談週間、4月と1月にいじめ等アンケートの実施し、結果を受け指導を行った。 ③ 保健室からの発信だけでなく、生徒会活動を通して生徒が自ら自分の健康管理や美化意識が高揚できるような取組に向け、委員会活動を活性化させたい。	3	
生徒会、学科長会、部長・キャプテン会育成と自治意識の滋養	① 各部のキャプテンに対するAED講習会を実施する。 ② 部活動のキャプテン集会を実施する。 ③ 選挙年齢引き下げに伴う主権者教育を実施する。	① 学年末考査中に実施した。 ② 部活動の部長及びキャプテンを対象に集会を実施しリーダー育成を図った。 ③ 地歴公民科の授業の中で、有権者（18歳）に対する投票への啓発活動を行った。また、3年生対象に模擬投票も行った。	3	
生徒会を中心とした生徒主導の学校行事運営の推進	① 文化祭の取組を通じて新しい文化の創造を図る。 ② クラスマッチ、コマソウル都商（販売実習）の成功を目指す。	① 新しい形を模索し、生徒全員での取り組みだったが、内容も時間的な制限もあったものの、想定したよりも質の高い内容であった。 ② コロナ禍で計画変更となったが、クラスマッチ・販売実習ともに新しい形で実施した。従来の形と今年のやり方の融合で、次年度以降、より効果的な形を構築していく。	3	
3年生が2年生へ、2年生が1年生へと都商文化・伝統の継承の推進	① 学科長を核とした学科に対する帰属意識を高揚させる。 ② 美化意識の向上を図るため、環境問題の学習を深め、啓発活動を強化する。 ③ 図書委員会を活性化させる。 ④ 公共図書館の利用マナー指導を行う。	① 集会、学校事等で学科長の活躍により、学科のまとまりが見られた。 ② 清掃活動の定期点検を行った。清掃場所の見直しを行い、限られた時間の有効利用に努めた。今後とも、全生徒、全職員が時間いっぱい作業に取り組む美化意識の持続と実践を目指していく。 ③ 定例の委員会活動、カウンター当番等、積極的な活動が見られた。 ④ 図書館の利用マナーは、良好である。	3	

・都商の生徒は礼儀正しい生徒が多いイメージです。私の会社にも都商起業班の授業の関連で数名来られましたが、とても礼儀正しくされていました。

・コロナ禍における生徒のメンタルサポートとしてスクールカウンセラーの先生がこれまで以上に配置され、サポート体制がとられており安心しました。

スマホやネット社会となり、目では見えにくい人間関係の場面もあり、悩みを抱えやすく、ため込みやすい環境があると感じられるため、このようなサポートを引き続き行っていただくと生徒やその保護者も安心であると思います。

・文化祭の実施に当たり、新しい形式にも順応し取り組める生徒さんの力は素晴らしいと思う。

4段階評価	4：期待以上	3：ほぼ期待通り	2：やや期待を下回る	1：改善を要する
-------	--------	----------	------------	----------

【部活動を通して高い人間力を持つ生徒の育成】 体育系部活動・文化系部活動を問わず、本校部活動の輝かしい歴史を継承するとともに、さらに高い目標に挑戦する。競い合い、助け合い、学び合う中で、高い人間性、人間力を持つ生徒の育成を図る。				
評価項目	具体的方策 または 指標等	取組の成果と課題 および 改善策等	自己評価	学校関係者評価
高校総体や高文連大会で上位入賞を目指す。	① 部活動を全職員で協力して応援できる体制を作り、実績を残す。	① 限られた大会の実施であったが、運動部、文化部、商業教育いずれも県内大会で上位入賞し、全国・九州大会で実績を残した。	3	3
生徒・保護者への部活動の教育的意義や目的を理解させ、健全な部活動を育成する。	① 企業への就職先及び大学等へも本校の部活動実績の広報に努める。 ② 各部活動の成績や写真をHPやPTA新聞に掲示し広報に努める。	① 学校案内パンフレットに部活動実績を掲載し、広報に努めた。 ② 本校ホームページに各種の実績を広報することが出来た。アクセス数は、前年度同様、増加傾向である。	3	
部活動を通しての高い人間性や人間力の育成指導目標とする。	① 高い部活動の加入率を背景として部活動を通して人間性を育成する。	① 部活動加入率（5月時点）は90%で、ほとんどの生徒が部に加入している。また、キャプテン集会を実施し、リーダー養成として、講話や指導を行った。	3	
<p>学校関係者評価コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年部活動にも熱心に取り組みされた生徒たちの人間力向上につながっていると確信しています。 ・部活動の制限が多く、試合も無観客で行われたり、気持ちのもって行き方が難しかった年、活気ある部活動の運営、模索が続くと思いますが、頑張っていたきたいと思います。 ・例年のように多くの声援の中で行えなかったにもかかわらず、優れた実績を残す活躍をされたと思います。HPはOBやOGも拝見できるので楽しみの一つです。今後も継続してほしい。 				

【地域文化を担い、貢献できる生徒の育成】 地域社会と積極的に様々な交流を行うことで、生徒の見識を広めさせ、社会性や公共の育成を図る。				
評価項目	具体的方策 または 指標等	取組の成果と課題 および 改善策等	自己評価	学校関係者評価
保護者・同窓会・地域社会との連携し信頼される学校を目指す。	① 朝のあいさつ運動と駐輪指導を実施する。 ② 自転車の施錠指導を実施する。 ③ 交通安全教室の実施で、交通事故ゼロを目指す。 ④ PTA・同窓会との連携を図るとともに、活動の充実に努める。	① 毎朝、部活動生と生徒会の生徒が中心に校門付近であいさつ運動や駐輪場整理を行った。 ② 交通安全委員会を中心に、定期的な指導を行った。 ③ 交通事故については、昨年度より増加。9割が朝の登校時の接触事故である。改めて、日々の担任の指導及び交通安全教室の実施などで防止を図り、ゼロを目指す。 ④ コロナ禍により、PTA総会のみ紙面審議での実施であった。ほぼ全てのPTA活動は実施できなかった。次年度のPTAの総会及び活動をどのように進めるかの検討が急務である。	3	3
地域の様々な行事やボランティア活動等に積極的に参加する。	① 地元開催の各種行事に積極的に参加することで、地域を知る機会を持たせる。 ② ボランティア活動を励行する。	① 例年以上に制限があったが、地元企業と連携し、開発した商品の販路拡大に貢献した。 ② 施設等の要請はもちろん、積極的にボランティア活動に参加した。	3	
広報活動を通して、本校の教育活動状況を逐次発信したり、中学校訪問の機会を増やすことで中学3年生の都商進学希望者の増加に努める。	① 地域に存在感をアピールできる学校を目指し、積極的な広報活動等の工夫改善に努める。 ② 中学校での高校説明会や行事等へ積極的に参加する。 ③ 学校パンフレットの作成・HPの更新を行う。 ④ 学科改編に向けた新しい都商の在り方を創造し、情報の発信に努める。	① 8月に体験入学（オープンスクール）を実施し、中学生に学校の強みを説明し、体験授業と部活動見学を行った。体験授業では、今年から、商業科目だけでなく、普通教科も取り入れた。 ② 視覚的にわかりやすいプレゼンテーションを心がけ、管内中学校の全校に参加した。複数回実施の中学校では模擬授業を行い、興味関心、学校理解につながった。 ③ 学校案内パンフレットには、3年間の教育活動がわかるように作成した。HPは、可能か限り、毎日、更新し本校の情報を積極的に発信した。 ④ 校長のリーダーシップで商業科全職員にAIに関する研修を行った。新たな学びの創出は、生徒募集の大きな材料とできるので、自己研鑽を積んで“都商ならではの学び”を創出していきたい。	3	
<p>学校関係者評価コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で地域との交流が難しいかと思いました。その中でもできることを探し、また、新たなAIの研修なども行った点は積極的でいいことと思います。 ・「課題研究、コロナの影響をうけ実施できないことが多かった。発表する、提言する場も設けることができず、卒業を迎え、残念だった。」とのお話を聞き、コロナ感染が拡大しやすい時期を避けた発表の場の計画（ネット活用など）何か生徒さんの成果発表の場が設けられたらよかったのに感じました。 ・時間的にも精神的にも、余裕をもって登校できるよう心がけてほしい。 				